



土崎みなと歴史伝承館 “北前船”模型

国際ロータリー第2540地区

ガバナー月信 9月-10月

2022.No.3

“みんなで行こう この道を”

目次

- RI 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 衛星クラブ誕生
- 職業奉仕委員会
- ポリオ撲滅運動

- 新会員紹介
- ロータリー財団PHF. MPF
- 米山功労者紹介
- お知らせ



第2540地区 2022-23年度ガバナー 高崎 恒夫



2022-23年度 RI会長

ジェニファー F. ジョーンズ



先日ニックとグアテマラを訪れたのですが、ここで出会った素晴らしいロータリー会員やその家族は「ティア・ジェニファー（ジェニファーおばさん）」と私を呼んで歓迎してくれました。グアテマラ滞在の3日目には、西部高地のパツーンを訪れた後、アティトラン湖に向かいました。夕暮れまでに到着しないといけない予定でした。裏道を使えば早く着きます。地元の人たちによると、舗装したばかりだから問題ないという話でした。ええ、最初は問題なかったのです。まるでキルトのパッチワークのように山腹を覆う、霧のかかった緑のコーヒー畑とトウモロコシ畑の間を縫って進みました。ところが川べりに出ると、橋が流されてしまっていたのです。乗っていた小さなバスで川を渡るしかありません。緊迫した場面もありましたが、とにかくトライしてみると、ありがたいことに無事渡ることができました。

この冒険は、ロータリーについての二つの大事な真実を思い起こさせます。一つ目は、私たちが得意とすることを行えるのは、地元で実際に活動する専門家のサポートのおかげだということ。二つ目は、重要な目標を達成するためにはときに危険な賭けにも出ないといけないということです。

毎日、私はロータリーファミリーから学べる喜びを噛みしめています。すべての教訓は成長する機会であり、すべてのストーリーは私たち皆の「イマジン ロータリー」に新たな章を足していきます。





2022-23年度 RI会長

ジェニファー F. ジョーンズ

この8月、私は光栄にもパキスタンを訪れ、ロータリーの第1の目標であるポリオ根絶をアピールする機会に恵まれました。また、ワクチンで予防可能な疾患から子どもを守る上で重要な役割を果たしている女性医療従事者にスポットライトを当てる貴重な機会でもありました。世界ポリオデーを迎える今月、初の世界的ポリオ根絶キャンペーンを導いてきたロータリーの30年以上にわたる取り組み、そして、この壮大な目標を実現可能にするパートナーシップを形成してきた実績に光を当てたいと思います。これは歴史上最も野心的な世界保健イニシアチブの一つであり、私たちは世界でポリオ症例数を99.9%以上減らしてきました。野生型ポリオウイルスが常在しているのは世界でわずか2カ国であり、パキスタンはその一つです（もう一つは隣国アフガニスタン）。パキスタンでは予防接種キャンペーンを目にし、参加もしました。私が現地を離れて間もなく、5歳未満の子ども4,300万人を対象とする全国一斉予防接種キャンペーンが実施されました。現地ではロータリー会員の素晴らしい活躍を目の当たりにしました。パキスタンでは、ワクチン接種員の60パーセント以上が女性であり、母親たちから信頼を得て子どもにワクチンを受けさせるという役割を見事に果たしています。

この目で見たことで、ポリオ根絶への強い意志がロータリー全体に満ちあふれていることがわかり、私たちにはしっかりとした戦略があることを確信しました。パキスタンのメディアが私たちの取り組みを大きく支持していることも、変化につながっています。今月、ベルリンで開催される世界保健サミットで新たな世界的誓約が発表され、緊急を要する課題であるポリオ根絶のためのより多くの資金リソースが確保されます。ロータリーも自らの役割を果たし、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの2倍額上乗せを最大限に活かすために5,000万ドルを拠出しなければなりません。

ポリオ根絶活動の現場では楽観が許される状況とはいえ、想定外の事態によって緊迫感が高まっています。過去数カ月間、イスラエル、英国、そして最近では米国ニューヨーク市でポリオが新たに発生しました。脅威を感じさせるニュースですが、いずれにしてもとるべき対策は明らかです。ワクチンは有効なものですから、ポリオが伝播しているなら、感染の危険のある人たちが十分に予防接種を受けているようにすることです。

最も大切なのは、今こそこのウイルスを根絶する必要があるということです。地球上のどこかにポリオが存在する限り、どこにでも拡大する可能性があります。パキスタンで目にしたことは、ポリオ根絶は実現可能であり、実現しなければならないという確信を強めさせるものとなりましたが、それは効果のある戦略に全力で取りくみ、必要なあらゆるリソースを投入してはじめて可能となります。コミットメント、惜しみない支援、断固とした決意があれば、ポリオ根絶は実現できます。



国際ロータリー第2540地区
2022-23年度 ガバナー

高崎 恒夫

“みんなで行こう この道を”

“きこりのジレンマ”

皆様 夏も乗り越えられて秋も半ば、元気で
お過ごしのことと存じます。

私も各クラブの公式訪問をいくつか終え、
指導をしてくださいとは各クラブ会長から
言われますが、いろんな活動をご披露して
もらい、かえって参考にさせていただくこ
が多い公式訪問をしている状況です。

さて当地区の長年の懸案であります「会
員増強」ですがこの7月1日の登録人数は
1,100人ちょうどという結果になりました。
(8月31日My Rotary調べ)

今年開かれた規定審議会によりますとクラ
ブ数が20未満または会員数1,100名未満
の地区の境界を変更、またはそれらの地区
のクラブを近隣地区に編入または統合する
ことができるとあり(R細則 15.010.1.)

1,100人は大事な基準の数値です。

現在は秋田県内を一地区としていますが
その昔は青森と一緒にの地区で254地区と
称していたものでした。そのまた昔は山形
も入れて3県で一区としていた時代もあ
ったようです。当時のガバナーは交通事情な
ども考えますととても大変だったろうと思
います。

人口も減っているのだし、会員を増やせと
いっても難しいから、青森と再統合しても
いいのではないかと、との意見もあります
がこれはこれで残余財産など難問もあるよ
うです。

会員増強との関連で思い出しましたが、何
年か前の「ロータリーの友」RI会長メッセ
ージに、きこりの斧の話が載っていました。

村人 「きこりさん 精が出ますな」

きこり 「ああ、家を建てるんで沢山木を
切らないといけないんだ
今日は10本切った」

次の日 ………

村人 「今日もがんばってますな」

きこり 「でも今日は7本しか切れなかつ
た」

また次の日……………

村人 「あまりはかどっていないようで」

きこり 「今日は5本しか切れなかった」

村人 「斧を研いだらどうでしょう」

きこり 「いや たくさん切らなきゃいけ
ないので、研いでる暇なんか
ないよ」

そのまた次の日は3本。その次の日はもう1
本も切れなくなって、きこりは木を切るの
をやめてしまいましたとさ

そのときの私はRI会長が 会員増強を木
の本数、斧を研ぐことを、魅力あるロータ
リー活動にたとえることができるといつて
いるように読みました。切羽詰まった地区
の会員数ですが、落ち着いて斧を研ぐこと
が大事です。

研ぎながら切るバランス配分に気を付けて
活動しましょう。

秋田北ミモザロータリークラブ誕生

スポンサークラブ
秋田北ロータリークラブ

認可日 2022年7月22日
例会日:第1土曜日・第2水曜日
例会場:秋田バイパラダイス
事務局:011-0945
秋田市土崎港西1-10-45
秋田バイパラダイス内

議長:嶋田康子 幹事:石黒薫
会員数8名

秋田北ロータリークラブ所属
5名
秋田港ロータリークラブ所属
3名

(衛星クラブのメリット)
衛星クラブをつくることにより、
スポンサークラブとは違ったプロ
ジェクトの可能性が広がり、地域
社会におけるロータリークラブの
可視性とインパクトを高めることが
できます。
衛星クラブはまた、異なるクラブ
経験やより低費用のクラブ経験を
求める会員にとって魅力となり、
スポンサークラブのみでは支援を
行うことが難しい地域社会での活
動を可能にします。



秋田北ロータリークラブ
会長 西村 一英 様

秋田北ミモザロータリー衛星クラブ
議長 嶋田 康子 様

この度、秋田北ロータリークラブが秋田北ミモザロータリー衛星クラブをスポンサーし、
2022年7月22日付でR1理事会より認可を受けられたことに対し心からお祝い申し上げます。

この度の認可に際しまして、皆様が今日までご尽力されてこられたご好意は、新会員の
方々にとりまして、何よりの励みとなりますことを強く確信しております。

スポンサークラブと衛星クラブが協力し合うことで、奉仕と親睦の機会が益々広がって
いくことを、心より願っております。

2022年8月5日

国際ロータリー日本事務局
クラブ・地区支援室室長 中井 啓介

中井 啓介

写し: 第2540地区ガバナー事務所 御中

職業奉仕活動事例募集

～みんなで感じよう職業奉仕活動～

職業奉仕委員長 能登谷正人

本年度、国際ロータリー第2540地区職業奉仕委員会では、高崎ガバナーの掲げるスローガン「みんなで行こう、この道を」のもと、各クラブ・会員に対して職業奉仕への積極的活動を推進する事業を展開してまいります。多くの活動事例をご紹介しますようお願いいたします。

【募集要項】

★目的

様々な事例を紹介することで職業奉仕への積極的活動を推薦する

★募集対象

国際ロータリー第2540地区
ロータリークラブ及びクラブ
会員企業

★募集期間

令和4年9月1日～
令和5年5月31日

★募集事例

クラブ・クラブ会員企業における
職業奉仕活動

★HP掲載及び表彰

地区事例におかれましては、随時地区HPにて掲載させていただきます。

★受付先

国際ロータリー第2540地区
ガバナー事務所
MAIL
rid2540g2223@d.mail.ne.jp

FAX

018-853-6462

報告内容

クラブ名 ○○ロータリークラブ

会員企業名 ○○株式会社

会員名 秋田 太郎

実施日 令和〇年〇月

活動内容 文字数に制限はありません

写真添付

写真は記念写真
のようなものは
NG

10月24日は世界ポリオデー

END POLIO Cycling Challenge 2750

RI第2750地区の宮崎陽市郎ガバナーエレクト(東京三鷹RC)がロータリーのエンド・ポリオをアピールする目的で宗谷岬(北海道)～佐多岬(鹿児島県)まで自転車で日本横断をする計画を立てました。10月1日に北海道をスタートし、10月4日(世界ポリオデー)に鹿児島に到着予定です。その間、宮崎ガバナーエレクトが当地区を通過しました。

10月6日

青森 北秋田 100 SHARE HOSTEL
庭のとまり

〒018-4301秋田県北秋田市米内沢長
野岱3780

10月7日

北秋田 由利本荘市

117本荘グランドホテル

〒015-0834 秋田県由利本荘市岩渕
下254

10月8日

由利本荘市 鶴岡市117 しおさい荘

〒999-7126 山形県鶴岡市鼠ヶ関乙
45



この日本横断チャレンジは2,750 Kmを走破し、総額2,750万円を集めることが目標です。ご賛同いただける方は【ロータリーの友10月号】に掲載のクラブウェブサイトからご寄付をお願い致します。



高崎ガバナーも10月8日に本荘で、宮崎陽市郎ガバナーエレクトを激励しクラブウェブサイトから寄付しました。

応援に来てくださったロータリアンの皆様、ありがとうございました。



秋田南RC 熊谷勇人

2022年7月1日入会

職業分類 ガラス工業

勤務先名 株式会社 熊谷工業

役職 代表取締役



秋田南RC 沢井伸

2022年7月4日入会

職業分類 建築材料

勤務先名 株式会社 サワイ

役職 代表取締役



湯沢南RC 諸岡喜一

2022年7月5日入会

職業分類 電力

勤務先名 東北電力株式会社 秋田県南営業所

役職 所長



秋田南RC 太田瑞穂

2022年7月15日入会

職業分類 社会保険労務士

勤務先名 みずほ人事労務オフィス

役職 代表



大曲南RC 佐藤圭司

2022年7月21日入会

職業分類 商業銀行

勤務先名 秋田銀行 大曲支店

役職 支店長



秋田港RC 小原章宏

2022年7月1日入会

職業分類 クリーニング

勤務先名 糸川クリーニング工場 株式会社

役職 代表取締役社長



秋田港RC 藤原博信

2022年8月19日入会

職業分類 銀行

勤務先名 秋田銀行土崎支店兼将軍野支店

役職 支店長

米山功労者 ロータリー財団MPHF・MPHF紹介



秋田RC 佐野元彦

ロータリー財団 MPHF6回目

米山功労者 3回目

1993年2月入会

2017-18年度会長

2020-22年度地区長期基盤拡大委員

2022-23年度地区長期基盤拡大委員長



湯沢RC 木村貞昭

ロータリー財団 MPHF2回目

米山功労者 5回目

2000年7月入会

2013-14年度クラブ幹事

2019-20年度クラブ会長

第2540地区 2022年7月の会員数

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	7月末	女性	40歳未満
北 区（大館・鹿角）	大館	35	35	3	0
	花輪	20	19	0	0
	鷹巣	8	8	1	0
	大館北	20	20	3	0
	十和田秋田	28	28	1	0
	大館南	29	29	0	2
	大館中央	12	13	0	0
	小計	152	152	8	2
北 区（能代・男鹿）	能代	56	56	8	2
	男鹿	11	11	3	0
	ニツ井	5	5	0	1
	五城目	11	10	0	0
	湯上	32	32	1	1
	男鹿北	15	16	0	2
	山本	17	17	0	1
	能代白神	15	15	7	0
中 区（秋田）	小計	102	162	19	7
	秋田	102	102	4	2
	秋田東	82	81	3	2
	秋田港	43	45	6	0
	秋田北	52	58	7	1
	秋田南	33	33	3	1
	秋田中央	40	40	4	0
	秋田西	19	19	2	0
	小計	371	378	29	6

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	7月末	女性	40歳未満
中 区（本荘・由利）	本荘	30	32	0	0
	矢島	6	6	0	0
	象潟	7	7	0	0
	本荘東	19	19	2	1
	本荘南	5	5	1	0
	小計	67	69	3	1
南 区（大曲・仙北）	大曲	46	48	3	2
	角館	14	15	1	1
	大曲南	14	14	2	0
	大曲中央	10	10	1	0
	田沢湖	16	16	1	0
	大曲仙北	10	10	4	0
	小計	110	113	12	3
南 区（横手・湯沢）	湯沢	62	62	1	2
	横手	55	57	4	0
	横手南	66	67	2	0
	西馬音内	15	15	0	5
	湯沢南	20	21	1	2
	稲川	11	11	0	0
	横手東	10	11	0	0
合 計	40RC	1,110	1,118	79	28

お知らせ

- 9月のロータリーレート … 1ドル＝139円
- 10月のロータリーレート … 1ドル＝145円

○ 地区行事

＝9月のガバナー公式訪問＝

- 9月 1日 角館、田沢湖
- 9月 5日(月) 大曲仙北RC
- 9月 7日(月) 五城目RC
- 9月 8日(火) ニツ井RC
- 9月 9日(金) 本荘RC、本荘南RC、本荘東RC
矢島RC
- 9月13日(火) 秋田西RC（昼）
男鹿北RC（夜）
- 9月14日(水) 大曲中央RC
- 9月15日(木) 湯沢RC
- 9月20日(火) 湯上RC
- 9月21日(水) 大館RC、大館北RC、大館南RC
- 9月22日(木) 十和田秋田RC
- 9月27日(火) 大曲RC
- 9月29日(木) 大曲南RC
- 9月30日(金) 秋田中央RC

- ☆ 9月 4日(日) RLI PART I（秋田テルサ）
- ☆ 9月17日(土) 地区監査委員会（イヤタカ）
- ☆ 9月17日(土) 長期留学生入国
オリエンテーションin大館
（北秋クラブ）

＝10月のガバナー公式訪問＝

- 10月 3日(月) 秋田東RC
- 10月 4日(火) 秋田北RC
- 10月 5日(水) 象潟RC
- 10月 6日(火) 横手東RC
- 10月11日(火) 花輪RC
- 10月13日(火) 能代白神RC
- 10月20日(木) 男鹿RC
- 10月27日(木) 横手東RC

10月28日(金) 秋田港RC
全40クラブ訪問終了

- ☆10月 2日(日) 長期留学生入国
オリエンテーションin湯沢
（湯沢グランドホテル）
- ☆10月22日(土) 諮問委員会
（ホテルメトロポリタン秋田）

第2540地区 2022年8月の会員数

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	8月末	女性	40歳未満
北 区（大館・鹿角）	大館	35	36	3	0
	花輪	20	19	0	0
	鷹巣	8	8	1	0
	大館北	20	23	3	0
	十和田秋田	28	28	1	0
	大館南	29	30	0	2
	大館中央	12	14	0	0
	小計	152	158	8	2
北 区（能代・男鹿）	能代	56	56	8	2
	男鹿	11	11	3	0
	二ツ井	5	5	0	1
	五城目	11	10	0	0
	潟上	32	32	1	1
	男鹿北	15	16	0	2
	山本	17	17	0	1
	能代白神	15	15	7	0
	小計	161	162	19	7
中 区（秋田）	秋田	102	103	4	2
	秋田東	82	81	3	2
	秋田港	43	45	6	0
	秋田北	52	57	7	1
	秋田南	33	36	3	1
	秋田中央	40	40	4	0
	秋田西	19	19	2	0
	小計	371	381	29	6

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	8月末	女性	40歳未満
中 区（本荘・由利）	本荘	30	32	0	0
	矢島	6	6	0	0
	象潟	7	7	0	0
	本荘東	19	20	2	1
	本荘南	5	5	1	0
	小計	67	70	3	1
南 区（大曲・仙北）	大曲	46	48	3	2
	角館	14	15	1	1
	大曲南	14	14	2	0
	大曲中央	10	10	1	0
	田沢湖	16	16	1	0
	大曲仙北	10	10	4	0
	小計	110	113	12	3
南 区（横手・湯沢）	湯沢	62	62	1	2
	横手	55	57	4	0
	横手南	66	67	2	0
	西馬音内	15	15	0	5
	湯沢南	20	21	1	2
	稲川	11	11	0	0
	横手東	10	11	0	0
	小計	239	244	8	
合 計	40RC	1,110	1,128	79	28

表紙の写真【北前船 模型】

平成29年4月、秋田市を含む北前船ゆかりの全11の市町が、点在する文化財をストーリーで結び、歴史の魅力を伝える日本遺産「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落」に認定されました。（平成30年5月、能代市、男鹿市、由利本荘市、にかほ市など27市町が追加認定されました）江戸時代から明治にかけて、北海道・東北と西日本を結んだ日本海の西廻り航路は、経済の大動脈であり、この航路を利用した商船は、北前船と呼ばれました。

船の形としては、瀬戸内海で発達した弁財船が用いられました。この模型は、日本遺産文化財・秋田街道絵巻（秋田市立千秋美術館所蔵）に描かれている姿をベースに、江戸時代後期の千石積（一升ビン10万本分）で全長が約30mの北前船の一般的な姿を10分の1のサイズで復元したものです。荒波を切り裂く鋭い船首や堅牢な船体から日本海を行き交う勇壮な姿がイメージされます。

国際ロータリー第2540地区 2022-23ガバナー事務所

〒011-0946

秋田県秋田市土崎港中央1-7-18

第7ポニーコーポ 35号室

TEL：018-853-6461 FAX：018-853-6462

URL：https://rid2540akita.org/

E-Mail：rid2540g22-23@d.email.ne.jp

